

第62回全日本社会人バドミントン選手権大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 福岡県バドミントン協会
- 3 後 援 福岡県 福岡県教育委員会 公益財団法人福岡県体育協会
福岡市 西日本新聞社
- 4 期 日 令和元年8月30日(金)～9月4日(水)
前日練習 8月30日(金) 15時～19時 (第1会場のみ)
競 技 8月31日(土)～9月4日(水) 9時00分～第1会場、第2会場
閉 会 式 9月4日(水) 競技終了後(15:00頃を予定)
- 5 会 場 第1会場 福岡市総合体育館 メイン(16面)・サブ(10面)
福岡市東区香椎照葉六丁目一番一号 電話:092-410-0314
第2会場 福岡市民体育館(10面)
福岡市博多区東公園8番2号 電話:092-641-9135
- 6 種 目 (1)男子単 (2)男子複 (3)女子単 (4)女子複 (5)混合複
- 7 競技規則 2019年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 8 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- 9 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び2019年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加資格 (公財)日本バドミントン協会に今年度、一般社会人として会員登録を完了し、次のA、B、Cの各項目のいずれかに該当する者で、かつ、D及びEの項目の資格を有する者
A 前年度本大会の男子単・複、女子単・複、混合複ランキング8位以内
B 本大会申し込み締切時の日本ランキング男女単・複16位以内
C (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当数以内
D 日本国籍を有する者または日本国で出生し引き続き国内に居住している者
E (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること
- 11 参加制限 (1)各都道府県割当数は、男女各単1、複1を基礎割当とする。
(2)平成30年度(公財)日本バドミントン協会登録区分〔一般〕の各都道府県登録者の3%を乗じて割り当てる。なお、この数は(1)の外数である。
(3)都道府県ごとに参加者が割当数に満たない場合には、主管県の判断により追加参加を認めることができる。
(4)1選手は2種目以内の参加とし、単と混合複は兼ねられない。
- 12 組み合わせ (1)(公財)日本バドミントン協会指名の競技役員長(レフェリー)もしくは、競技審判部長(デピュティレフェリー)の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
(2)シードは、参加資格Bのランキングによって行う。尚、併せて2019年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第5章第28条～32条(シードを除く)を適用する。
- 13 参加料と
振込方法 (1)各種目とも、一人一種目 7,000円(複は一組 14,000円)
(2)上記の内訳を、別紙参加料納入表に記入し、下記口座へ申込締切日までに振り込むこと
【振込口座】福岡銀行 箱崎支店 普通 2129006
【口座名義】福岡市バドミントン協会 会計 梅田眞澄
- 14 申込締切日 令和元年6月24日(月)必着のこと

- 15 申込方法 個人での受付はしない。各都道府県協会からの申し込み受付となる。
福岡県バドミントン協会ホームページより所定の申込書、参加料納入票をダウンロードし、必要事項を入力して印刷を3部行い、各々を正・副・控とし、正・副に都道府県協会会長の印を捺印の上、所属都道府県協会毎に一括して申込み締切日までに下記に送付すること。尚、入力した「申込用ファイル」は電子メールにて大会事務局(福岡市バドミントン協会)へ添付ファイルにて送付すること。
- 16 申込場所 (1) 正 〒150-8050
東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
公益財団法人日本バドミントン協会 宛
(2) 副 〒812-0044
福岡県福岡市博多区千代4丁目29-49-203号
福岡市バドミントン協会
第62回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局 宛
(3) 控 各都道府県で保管のこと
(4) 「申し込みデータファイル」の送付先 syakaijinfukuoka@gmail.com
- 17 着 衣 2019年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第23条及び第24条による。
背面には、参加申込書記載の所属チーム名、都道府県名の少なくとも1つは表示すること。
「文字の大きさ」は「文字列の大きさ」とする。
- 18 宿 泊 別紙宿泊要項による
- 19 表 彰 (1) 第1位、第2位及び第3位の選手に(公財)日本バドミントン協会より金、銀、銅メダルを授与する。
(2) 各種目とも、第1位から第3位までの選手に表彰状を授与する。
- 20 大会事務局 福岡市バドミントン協会
第62回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局
電話:090-3882-0065 (緒方 蓉子)
FAX:092-292-5772
メールアドレス syakaijinfukuoka@gmail.com
- 21 備 考 (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
(2) ①本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
③20歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を、所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

ドミントン協会環境委員会よりお願い

- ①(開催地の)ゴミの分別収集にご協力ください。②(宿泊先の)部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。
- ③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。
- (4)病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
- (5)厳正を期すために、申込期限・申込方法・宿泊申込について、特に期限等を留意してください。
- (6)他の都道府県の選手と組んで複の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと。
- (7)本大会は敗者審判制(線審のみ)を導入します。
- (8)代表者会議及び開会式は行いません。